

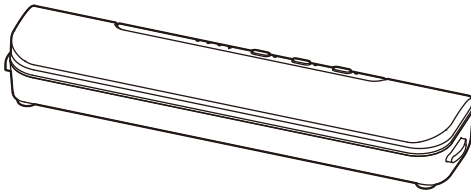
Votre^{FLEX}

取扱説明書・保証書

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途で使用しないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

コードレスフードシーラー YVF-DC95



もくじ

■安全上の注意	1~4
■各部の名称	5~6
■使用前の準備	7~8
■知っておいていただきたいこと	9~11
■使いかた	
●電源を入れる	12
●脱気して密封	13~14
●脱気の途中で密封	15~17
●脱気しないで密封	18~19
●専用保存袋を再利用する	20
●専用保存袋以外の袋のシールについて	20
●使用後は	20
■お手入れと保管	21~22
■別売品について	23
■仕様	24
■製品を廃棄するときは	24
■故障かな?と思ったら	25~26
■点検のお願い	26
■アフターサービスについて	26
■保証書	裏表紙

この製品は、海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

最新情報はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOK を
チェック!




随時情報を更新中!


- このたびは、弊社フードシーラーをお買上げいただき誠にありがとうございました。
- 使用する前に、この取扱説明書を必ずよく読み正しく安全に使用してください。
- 読んだあとは、大切に保管してください。


安全上の注意

使用する前に「安全上の注意」をよく読み、必ず守ってください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しく使用するためや、使用する人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 **危険** この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う度合いの高いことが想定される内容を示しています。

 **警告** この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取扱いをすると、傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



○記号は、禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。



●記号は、強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※読んだあとは、使用する人がいつでも手に取れる場所に、必ず保管してください。

危険

■ リチウムイオン電池・使用について



禁止

高温環境（炎天下の車内、直射日光が当たる場所、火気や熱源の近くなど）に放置したり、保管しない

- 発熱・破裂・火災の原因になります。
- 破裂や発火したとき、延焼の原因になるので、燃えやすい物（ふきんなど）の上に放置しない。



禁止

湿気が多い場所、蒸気がかかる場所、水にぬれた場所で使用したり、水に入れたり、水をかけたり、丸洗いや、加熱したり、火の中に入れない

- 発熱・破裂・火災の原因になります。



禁止

USBプラグ、USBポート、すき間、開口部に、金属物や異物を入れたり、接触させない

- 発熱・ショート・感電・火災の原因になります。
- 金属物と一緒に保管しない。



分解禁止

分解、修理、改造をしない

- 発熱・感電・破裂・火災の原因になります。

※修理は、お買上げの販売店に依頼してください。



禁止

落としたり、強い衝撃を与えない

- 発熱・破裂・火災の原因になります。
- 充電中は、USBケーブルを引っ掛けないように注意する。



禁止












製品を廃棄するときは、家庭ごみとして捨てない

- 充電式リチウムイオン電池が内蔵されており、家庭ごみとして捨てるとごみ収集車で破壊され、ショート・破裂・火災の原因になります。

※廃棄するときは、各自治体の指示に従ってください。





警告

■ リチウムイオン電池・使用について つづき






<p> USBプラグは、根元まで確実に真っ直ぐ差し込む</p> <p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none">●発熱・感電・火災の原因になります。◎斜めに差し込まない。	<p> USBポートやUSBケーブルが傷んでいたり、差し込みがゆるいときは、使用しない</p> <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none">●ショート・感電・火災の原因になります。
<p> 定期的にUSBプラグやUSBポートのホコリをふき取る</p> <p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none">●ホコリがたまると、湿気によって絶縁不良となり、ショート・感電・火災の原因になります。◎ホコリは、乾いたふきんでふき取る。	<p> USBポートやUSBケーブルを傷付けたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、巻き付けたり、たばねて使用しない</p> <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none">●ショート・感電・火災の原因になります。◎必ず結束バンドを外して、USBケーブルをのばす。
<p> 使用中、充電中、保管中に本体やUSBケーブルに破損、故障、異常があったり、異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する</p> <p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none">●ショート・破裂・火災の原因になります。 <p>※故障・異常例</p> <p>26ページの「点検のお願い こんな症状はありませんか?」を参照して異常があるときは、直ちに使用を中止する。必ずUSBプラグをUSBポートから抜き、お買上げの販売店に点検や修理を依頼してください。</p>	<p> DC5V以外で充電しない</p> <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none">●充電できなかつたり、故障・発熱・破裂・火災の原因になります。 <p>使用するACアダプタやUSB機器</p> <ul style="list-style-type: none">◎電圧は、5Vが出力できる物を使用する。(5V以外は、使用禁止)◎電流は、2A以上が出力できる物を使用する。
<p> 高温環境での使用や充電はしない</p> <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none">●発熱・破裂・火災の原因になります。◎使用環境温度：0℃～40℃の範囲内。◎充電環境温度：常温(使用環境温度より低い温度) <p>※充電時は、電池が熱を持つため、使用時より低い環境温度で充電してください。</p> <ul style="list-style-type: none">◎高温環境(炎天下の車内、直射日光が当たる場所、火気や熱源の近くなど)で使用したり、充電しない。	<p> USBケーブルの上に、本体や物を載せたり、挟み込まない</p> <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none">●ショート・感電・火災の原因になります。 <p> 充電中は、目をはなしたり、外出しない</p> <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none">●火災の原因になります。◎充電中は、注意監視する。
<p> DC5V 2Aで充電時に規定の充電時間を大幅に超えても充電が完了しないときは、充電を中止する</p> <p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none">●発熱・火災の原因になります。	<p> 可燃性ガスや引火性の物(ガソリンやシンナーなど)がある場所で使用しない</p> <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none">●爆発・火災の原因になります。

警告

■ 使用について





 <p>禁止</p>	カッター刃に触れない <ul style="list-style-type: none">● けがの原因になります。◎ 乳幼児の手の届く場所に置かない。誤飲の原因になります。※ 万一飲み込んだときは、すぐに医師に相談してください。	 <p>禁止</p>	子供や取扱いに不慣れな方だけで使用しない 乳幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない <ul style="list-style-type: none">● けが・やけど・感電の原因になります。
 <p>プラグを抜く</p>	使用しないときは、USBプラグをUSBポートから抜く <ul style="list-style-type: none">● 感電・漏電火災の原因になります。	 <p>接触禁止</p>	使用直後は、熱線、専用保存袋や別売品の保存用フィルムのシール部に触れない <ul style="list-style-type: none">● やけどの原因になります。◎ とくに乳幼児には、触らせないように注意する。

■ お手入れ・保管について

 <p>禁止</p>	使用中や充電中にお手入れをしない <ul style="list-style-type: none">● ショート・やけど・感電・火災の原因になります。	 <p>ぬれ手禁止</p>	ぬれた手で操作したり、USBプラグを抜き差ししない <ul style="list-style-type: none">● ショート・感電の原因になります。
 <p>禁止</p>	各種スプレー（掃除用、整髪用、殺虫剤など）を吹き付けない <ul style="list-style-type: none">● 本体内部にガスが滞留して、爆発・火災の原因になります。● 変色・破損の原因になります。	 <p>指示に従う</p>	お手入れのときは、熱線が十分冷めてからおこなう <ul style="list-style-type: none">● やけどの原因になります。
		 <p>指示に従う</p>	包装用ポリ袋は、子供の手の届かない場所に保管する <ul style="list-style-type: none">● 誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして、窒息する原因になります。





注意

■ 使用について





 <p>指示に従う</p>	USBプラグを抜くときは、USBプラグを持って、真っ直ぐ抜く <ul style="list-style-type: none">● ショート・感電・火災の原因になります。◎ USBケーブルを引っ張って抜かない。	 <p>禁止</p>	USBケーブルを持って本体を引っ張らない <ul style="list-style-type: none">● 設置場所が傷付いたり、ショート・感電・火災の原因になります。
 <p>禁止</p>	油、油煙、金属粉が発生する場所（厨房や工場）やホコリの多い場所で使用しない <ul style="list-style-type: none">● 変形・故障・感電・火災の原因になります。	 <p>指示に従う</p>	安定した水平な場所で使用する <ul style="list-style-type: none">● ふたを開けたときに倒れたり、落下して、故障・けが・やけどの原因になります。◎ 不安定な場所に設置しない。

⚠ 注意

■ 使用について つづき

 <p>業務用には使用しない</p> <ul style="list-style-type: none">● 無理な負担がかかり、破損・故障・火災の原因になります。 <p>禁止</p>	 <p>動物（犬や猫など）がいる部屋で使用するときは、十分注意する</p> <ul style="list-style-type: none">● 本体やUSBケーブルを傷め、ショート・感電・火災の原因になります。 <p>指示に従う</p>
 <p>専用保存袋や別売品の保存用フィルムは、火気（コンロなど）の近くに置いたり、鍋などで煮沸したり、オーブンやトースターで加熱しない</p> <ul style="list-style-type: none">● 溶けたり、やけど・火災の原因になります。 <p>禁止</p>	 <p>持ち運ぶときは、電源を切り熱線が十分冷めてから本体をしっかりと持っておこなう</p> <ul style="list-style-type: none">● 落下して、破損・故障・けが・やけどの原因になります。 <p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none">◎ 使用中に持ち運ばない。◎ 熱線が十分冷めるまで持ち運ばない。

■ お手入れ・保管について

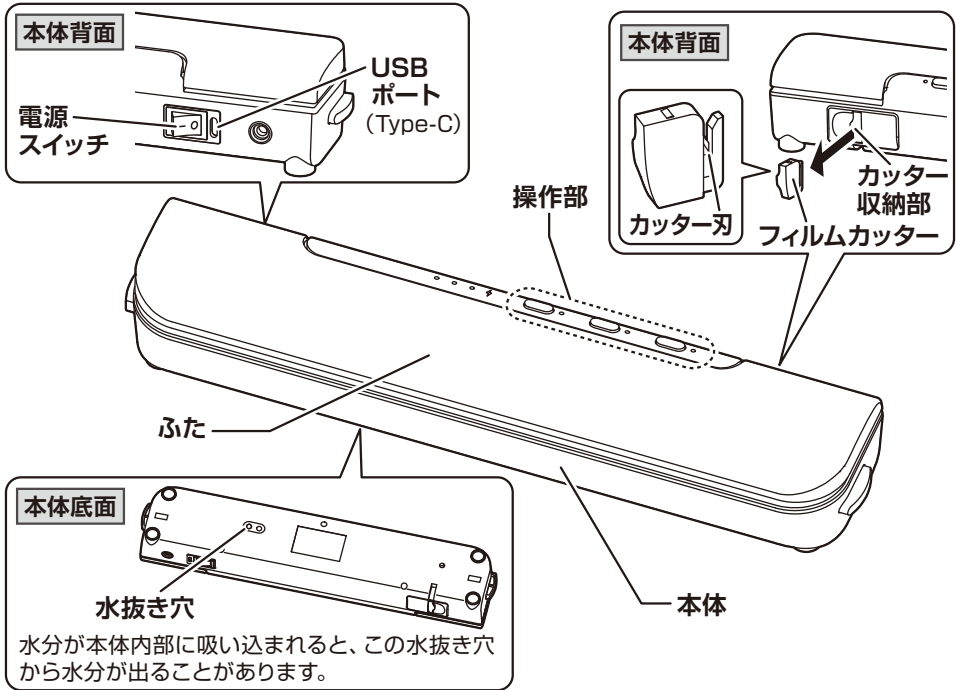
 <p>お手入れには、シンナー、ベンジン、漂白剤、みがき粉、たわし、スポンジの研磨面、金属ブラシ類は使用しない</p> <ul style="list-style-type: none">● 変色・傷・破損の原因になります。 <ul style="list-style-type: none">◎ お手入れは、21～22ページの「お手入れと保管」を参照する。◎ 傷が付きやすい物やかたい物でお手入れをしない。 <p>禁止</p>	 <p>スポンジを水洗いしたり、乱暴に扱わない</p> <ul style="list-style-type: none">● スポンジが変形したり、損傷すると脱気やシールができなくなる原因になります。 <p>禁止</p>
 <p>本体の上に物を載せない</p> <ul style="list-style-type: none">● 破損・故障の原因になります。 <p>禁止</p>	 <p>USBプラグやUSBポートの汚れは、乾いたやわらかいふきんでふき取る</p> <ul style="list-style-type: none">● ショート・感電の原因になります。 <p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none">◎ ぬれたふきんでふかない。

使用上の注意

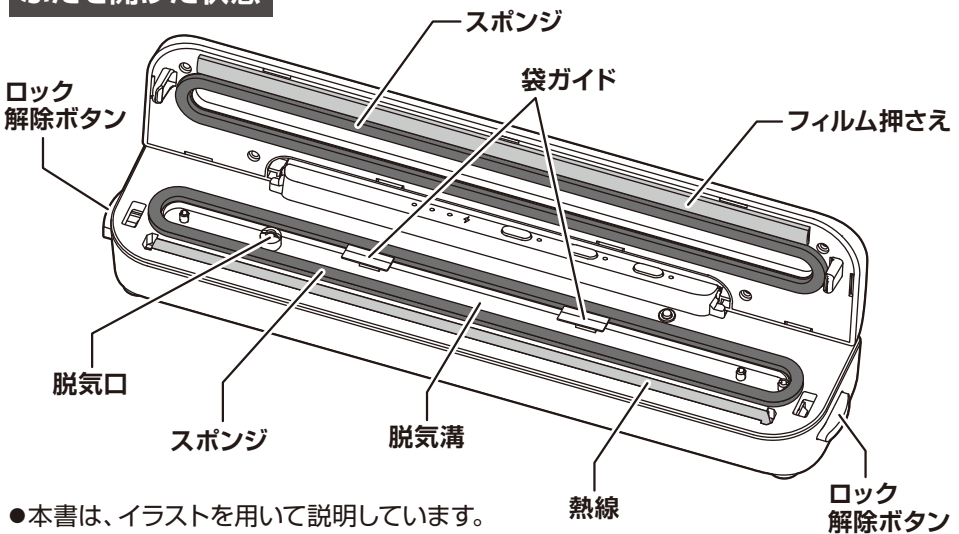
- 接続したUSB機器の故障、データやプログラムの損失は、保証対象外となります。
※定期的にデータおよびプログラムのバックアップをおこなってから接続してください。
- 人命に関わる設備や機器（医療機器など）、高度な信頼性を必要とする設備や機器（航空機など）での使用は、意図されておりません。
これらの設備や機器に本製品を使用され、人身事故、火災事故、社会的な障害が生じて、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

各部の名称

ふたを閉じた状態



ふたを開けた状態



- 本書は、イラストを用いて説明しています。実際の製品とは、多少異なることがあります。

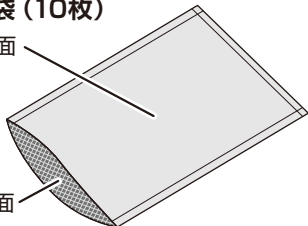
各部の名称

付属品

専用保存袋 (10枚)

ツツルの面

模様がある面



専用保存袋は、別売およびサービスパーツ対応をおこなっておりません。

付属の専用保存袋がなくなったときは、23ページに記載の保存用フィルム〈ロールタイプ〉をお買求めください。

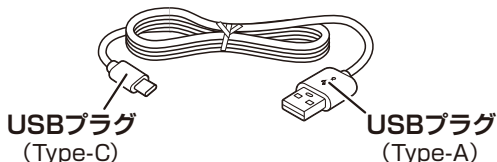
注意

- ※専用保存袋は、火気(コンロなど)の近くに置かないでください。
- ※電子レンジで加熱するときは、必ず専用保存袋の一部を切り、開封してください。
- ※油分の多い食品を電子レンジで加熱するときは、必ず専用保存袋から取り出して、別の容器に移しかえてください。
- ※専用保存袋のまま加熱すると溶けたり、火災の原因になります。
- ※専用保存袋は、鍋などで煮沸したり、オープンヤトースターで加熱しないでください。
- ※専用保存袋が鍋に触れて溶けたり、やけど・火災の原因になります。

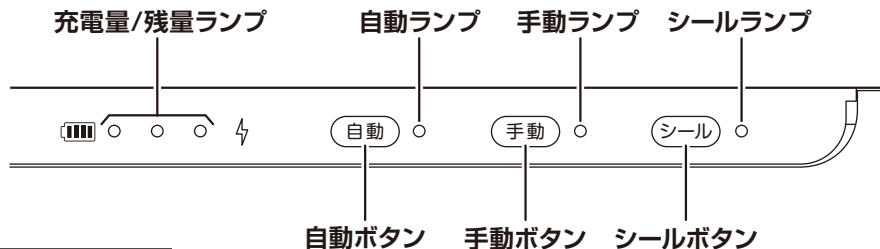
USBケーブル

充電専用です。

(データ通信はできません)

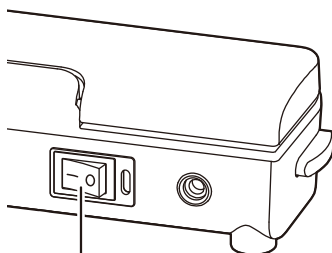


操作部/表示部

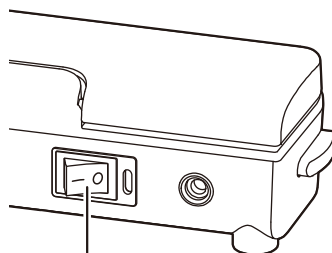


電源スイッチ

電源「入」の状態



電源「切」の状態



使用前の準備

充電する

※はじめて使用するときは、満充電してください

- 付属のUSBケーブルで、本体とACアダプタ または USB機器を接続します。
- 充電が開始され、充電量/残量ランプが点灯/点滅して充電量を表示します。
- 充電が完了したら、USBプラグを抜きます。

充電について

本製品の電源（入力）は、USB DC 5V 2Aです。

使用するACアダプタやUSB機器

- 電圧は、5Vが出力できる物を使用する。
（5V以外は、使用禁止）
- 電流は、2A以上が出力できる物を使用する。

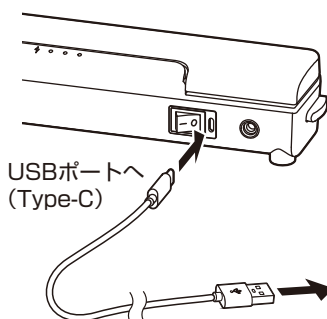
使用するUSBケーブル

- 付属のUSBケーブルを使用する。
- 付属のUSBケーブル以外を使用するときは、
2A以上の定格の物を使用する。

※上記以外のACアダプタ、USB機器、USBケーブルを使用すると、充電時間が長くなったり、充電できなかったり、故障・発熱・破裂・火災の原因になります。

※充電時にACアダプタ、USB機器、USBケーブルが異常に発熱したときは、直ちに充電を中止してください。

必ず結束バンドを外して、
USBケーブルをのぼす。
USBプラグをUSBポートに
真っ直ぐ差し込む。



USBポートへ
(Type-C)

ACアダプタ または USB機器の
USBポート（出力）へ
(Type-A)

充電量表示 充電量に応じて点灯/点滅します。

0~30%	31~60%	61~90%	満充電
点滅	点灯 点滅	点灯 点灯 点滅	すべて点灯

注意

※充電時は、電池が熱を持つため常温（使用環境温度より低い温度）で充電してください。

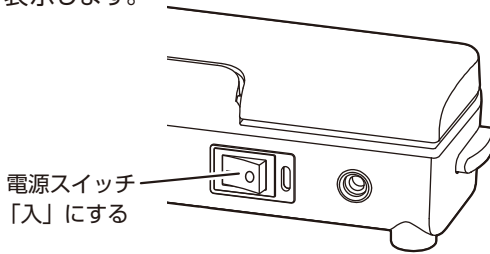
お知らせ

- ACアダプタ または USB機器と接続するときは、機器のUSBポートに直接接続します。
複数機器の同時接続やUSBハブ経由の接続は、電力不足になり充電時間が長くなったり、充電できないことがあります。
- 充電しながら使用することができますが、接続するUSBポートの規格によっては、使用できなかったり、充電時間が長くなったり、充電できないことがあります。
- 充放電を繰り返すと、300回程度を目安に徐々に電池が劣化します。
これは電池の特性上のもので、使用上問題はありますが、満充電時の使用時間が購入時に比べて短くなります。

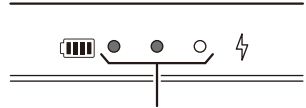
使用前の準備

残量表示について

- 電源スイッチを「入」にすると電源が入り、充電量/残量ランプが点灯/点滅して電池残量を表示します。



電源が入った状態



充電量/残量ランプ
電池の残量に応じて
点灯/点滅します。

残量表示 電池残量に応じて点灯/点滅します。

100~90%	89~60%	59~30%	29%以下	0%
● ● ●	● ● ○	● ○ ○	☀ ○ ○	☀ ○ ○
すべて点灯	点灯 点灯	点灯	点滅 (緑色)	点滅 (赤色)

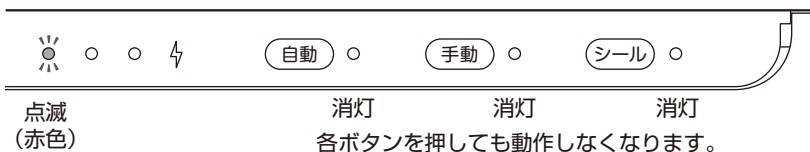
注意

- ※使用後は、電池残量が少ない状態で放置しないで、満充電してください。
電池は使用していても放電するため、過放電状態となり電池の寿命が短くなる原因になります。

残量表示が赤色に点滅したときは

- ※使用中に電池残量がなくなると、充電量/残量ランプの一番左側が赤色で点滅します。
このとき自動ランプ、手動ランプ、シールランプが消灯して、各ボタンを押しても動作しなくなります。
過放電状態になるのを防止するために、必ず充電してください。
過放電状態になると、電池の寿命が短くなる原因になります。

残量表示



- ※残量表示が赤色で点滅した状態から充電を開始し、直後に使用しても電力不足によって待機状態にならず使用できないことがあります。
ある程度充電してから使用してください。

知っておいていただきたいこと

フードシーラーの用途

食品や日用品を密封して上手に保存（保管）するためのものです。

肉、魚、野菜、果物を
密封して上手に保存

下ごしらえをした食品を
密封して時短調理

衣類や日用品を密封して、湿気や虫などから守ったり、
アウトドアや旅行の持ち運びに

密封の種類

お好みに合わせて、3種類の密封ができます。

●密封とは、シール（溶着）して専用保存袋を閉じることを意味しています。

1 脱気して密封

13～14ページへ

2 脱気の途中で
密封

15～17ページへ

3 脱気しないで
密封

18～19ページへ







脱気密封について

●脱気密封は、JIS規格における真空「通常の大気圧より低い圧力の気体で満たされた空間内の状態」となります。

※食品の酸化を軽減するもので、殺菌や抗菌作用はありません。

傷みやすい食品は、必ず冷蔵庫や冷凍庫で保存し、早めにお召し上がりください。

■ 種類や状態による密封の使い分け ※種類や状態によって、できる密封とできない密封がありますので、次の表を参照して密封してください。

	脱気して密封	脱気の途中で密封	脱気しないで密封	注意 または お知らせ
冷凍した食品 ●肉や魚 ●タレ漬けの肉や魚 ●水分(汁気)のある食品 ●飲料、汁物、液状の食品	 (※1)	 (※1)		※1 表面の氷が溶けると水分を吸い込んでしまうので、必ずラップに包んでから専用保存袋に入れてください。
生鮮食品 ●肉 ●魚	 (※2)	 (※2)		※2 水分が本体に吸い込まれないように、専用保存袋の中に必ずキッチンペーパーを入れてください。(17ページ参照)

知っておいていただきたいこと

密封の種類 つづき

■ 種類や状態による密封の使い分け ※種類や状態によって、できる密封とできない密封がありますので、次の表を参照して密封してください。

	脱気して密封	脱気の途中で密封	脱気しないで密封	注意 または お知らせ
水分（汁気）のある食品 ●タレ漬けの肉や魚	×	○ (※3)	○	●冷凍していない食品は、水分を吸い込んでしまうため、脱気できません。 ※3 水分が本体に吸い込まれないように、専用保存袋の中に必ずキッチンペーパーを入れてください。（17ページ参照）
飲料、汁物、液状の食品	×	×	○	●冷凍していない食品は、水分を吸い込んでしまうため、脱気できません。
下ごしらえをした食品 ●餃子 ●ハンバーグ	○ (※4)	○ (※4)	○	※4 ラップに包んでください。
かたさがしっかりした水分の少ない食品 ●野菜 ●果物	○ (※5)	○ (※5)	○	※5 野菜や果物は、呼吸をしておりガスが発生しますので、脱気しても、専用保存袋がふくらむことがあります。（発酵する食品も、専用保存袋がふくらむことがあります）
かたさがしっかりした乾燥した食品 ●大豆 ●するめ	○ (※6)	○ (※6)	○	※6 かた崩れしたり、割れやすい食品は、脱気すると粉々になったカケラや粉を吸い込んでしまうため、脱気しないでください。
かた崩れや割れやすい食品 ●キノコ類 ●乾物 ●スナック菓子	×	×	○	●かた崩れしたり、割れやすい食品は、脱気すると粉々になったカケラや粉を吸い込んでしまうため、脱気できません。
粉末状の食品 ●小麦粉 ●コーヒー粉	○ (※7)	○ (※7)	○	※7 購入時のパッケージごと専用保存袋に入れて脱気してください。専用保存袋に入れるときは、購入時のパッケージをしっかり閉じてください。粉末を直接専用保存袋に入れて脱気すると、粉末を吸い込んでしまうため、脱気しないでください。

※脱気したときに、水分や粉を吸い込んでしまうと、故障の原因になりますので注意してください。

知っておいていただきたいこと

密封の種類 つづき

■ 種類や状態による密封の使い分け ※種類や状態によって、できる密封とできない密封がありますので、次の表を参照して密封してください。

	脱気して密封	脱気の途中で密封	脱気しないで密封	注意 または お知らせ
尖った食品 ●エビ ●カニ	×	×	○	●専用保存袋に穴があいてしまうため、脱気できません。
衣類や日用品	○ (※8)	○ (※8)	○	※8 尖った物や鋭利な物は、専用保存袋に穴があくことがあるため、脱気するときは注意してください。

食品の解凍や加熱について

●食品を専用保存袋に入れたまま、冷蔵庫や常温で解凍したり、電子レンジや湯煎で加熱することができます。

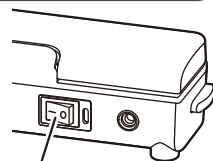
	解凍する	注意 または お知らせ
冷蔵庫	○	_____
常温	○	※傷みやすい食品は、常温で自然解凍しないでください。

	加熱する	注意 または お知らせ
電子レンジ	○	※必ず専用保存袋の一部を切り、開封して様子を見ながら加熱してください。 開封しないで加熱すると、破裂する原因になります。 ※油分の多い食品は、専用保存袋から取り出して、必ず別の容器に移しかえてから、加熱してください。 専用保存袋のまま加熱すると溶けたり、火災の原因になります。
湯煎	○	_____
煮沸	×	※鍋などで煮沸しないでください。 専用保存袋が鍋に触れて溶けたり、やけど・火災の原因になります。
オーブンやトースター	×	※専用保存袋が溶けたり、火災の原因になります。

使いかた

電源を入れる

- 電源スイッチを「入」にして電源を入れます。
- 充電量/残量ランプが点灯/点滅して電池残量を表示します。
- ふたをロックすると、自動ランプ、手動ランプ、シールランプが点灯して待機状態になります。
- 待機状態になると、ボタン操作を受けつけません。
- ふたが開いているときは、自動ランプ、手動ランプ、シールランプが消灯して各ボタンを押しても動作しません。



電源スイッチ
「入」にする

待機状態のランプの状態

自動 ●

点灯

手動 ●

点灯

シール ●

点灯

省電力モードについて

電源を入れた状態で約10分間何も操作しないと、すべてのランプが消灯して省電力モードになります。

下記①か②のいずれかの操作をおこなうと、待機状態にもどります。

①一度電源スイッチを「切」にして、3秒間以上待ってから「入」にする。

②自動ボタン、手動ボタン、シールボタンのいずれかのボタンを押す。

※使用しないときは、省電力モードのまま放置せず、電源を切ってください。

定格時間と休止時間について

※連続して使用するときには、下記①と②の休止時間を守ってください。

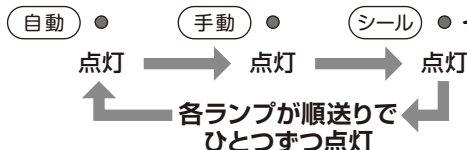
① 1回使用ごとの休止時間

※1回使用（シール）ごとに30秒以上休止してください。

休止しないで使用すると、各ランプが順に点灯して、一時的に使用できなくなります。（安全機能）

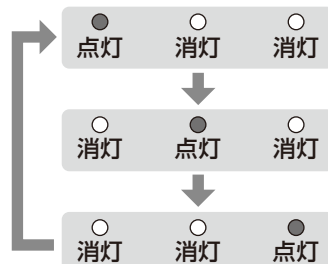
このようなときは、ふたを開けて2分以上休止してください。

安全機能がはたらいたときのランプの状態



安全機能がはたらいているときは、ボタン操作を受けつけません。

下記のように順送りで点灯します。



② 定格時間と休止時間

※本製品の定格時間は15分です。

1回使用ごとに30秒以上休止し、15分以内で使用してください。

さらに使用するときには、15分ごとに60分以上休止してください。

使いかた

密封の種類 1

—脱気して密封—

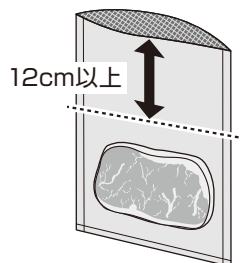
食品を入れる

- 専用保存袋に、食品を入れます。

注意

- ※食品によって保存できる期間が異なるので、種類の異なる食品を一緒に入れないでください。
 - ※脱気すると水分が出る物（生の肉や魚など）は、17ページの「水分（汁気）のある食品を脱気するとき」と同じ要領で、専用保存袋の中に必ずキッチンペーパーを入れてください。
 - ※冷凍した食品（肉や魚など）は、必ずラップに包んでから入れてください。
 - ※極端に水分が多い食品、飲料、汁物、液状の食品は、冷凍してから脱気してください。
- そのまま脱気すると、水分が本体内部に吸い込まれて故障したり、本体底面の水抜き穴から水分が出ることがあります。

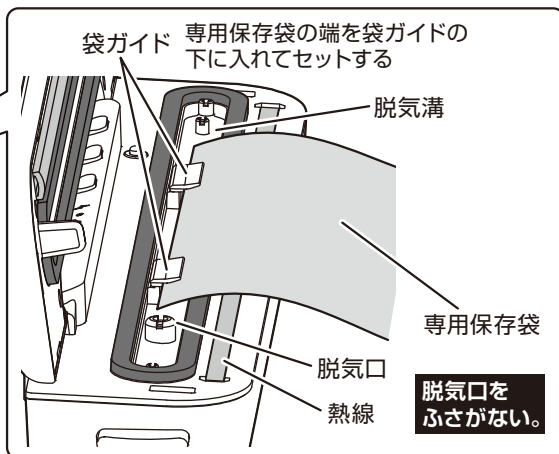
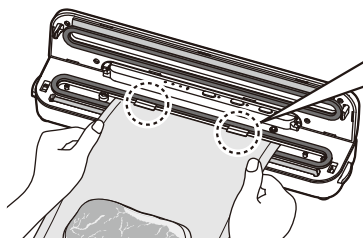
12cm以上余裕を持たせて入れる。



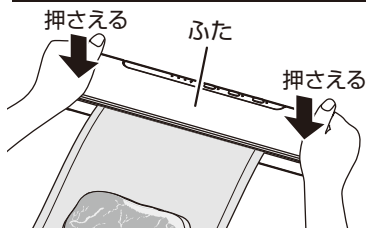
専用保存袋をセットする

- 専用保存袋の端を脱気溝にある袋ガイドの下にセットします。
- ふたの両端をしっかりと押さえ、確実にロックします。（待機状態になります）

専用保存袋は、模様がある面を熱線側にセットする。



ふたの両端を確実にロックする。片側のみロックした状態で使用すると脱気が終わらなかつたり、シール不良の原因になるので注意する。



注意

- ※専用保存袋のシールする部分に、水分や食品が付着していたり、たるみやシワがないか確認してください。
- シールができない原因になります。

使いかた

密封の種類 1

—脱気して密封—

脱気して密封する

脱気中のランプの状態



脱気が終わると自動的にシールします。

- 自動ボタンを押します。
- 自動ランプが点滅して、脱気を開始します。

シール中のランプの状態



- 脱気が終わるとシールランプが点滅して、自動的にシールします。
- シールが終わると脱気密封が完了して、待機状態になります。

注意

※脱気開始後、約3分間経過しても脱気が終わらないときは、脱気が自動停止して自動ランプが5秒間早い点滅をします。
このようなときは、専用保存袋に穴があいていないか確認してください。

お知らせ

- シール終了前に、専用保存袋を熱線に密着させるため、再度数秒間脱気します。

キャンセルするときは

脱気をキャンセルする



脱気中に自動ボタンを押す

シールをキャンセルする



シール中にシールボタンを押す

- 脱気をキャンセルするときは、脱気中に自動ボタンを押します。
- シールをキャンセルするときは、シール中にシールボタンを押します。
- 脱気やシールがキャンセルされて、待機状態になります。

専用保存袋を取り出す

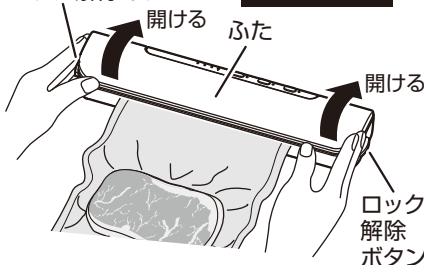
- 待機状態になったら、ロック解除ボタンを押します。
- ふたの端を持ってふたを開け、専用保存袋を取り出します。

注意

※ふたを開けるときや専用保存袋を取り出すときは、熱線に触れないように注意してください。
やけどの原因になります。
※専用保存袋を取り出したあとは、確実にシールされているか確認してください。
確実にシールされていないと、空気が入る原因になります。

ロック解除ボタン

ふたの端を持って開ける。



使いかた

密封の種類 2

—脱気の途中で密封—

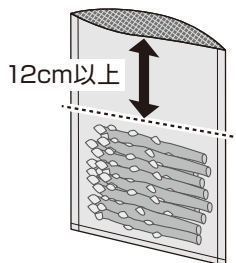
食品を入れる

- 専用保存袋に、食品を入れます。

注意

- ※食品によって保存できる期間が異なるので、種類の異なる食品を一緒に入れないでください。
 - ※脱気すると水分が出る物（生の肉や魚など）や、水分（汁気）のある食品は、17ページの「水分（汁気）のある食品を脱気するとき」と同じ要領で、専用保存袋の中に必ずキッチンペーパーを入れてください。
 - ※冷凍した食品（肉や魚など）は、必ずラップに包んでから入れてください。
 - ※極端に水分が多い食品、飲料、汁物、液状の食品は、冷凍してから脱気してください。
- そのまま脱気すると、水分が本体内部に吸い込まれて故障したり、本体底面の水抜き穴から水分が出ることがあります。

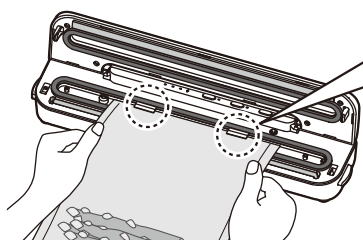
12cm以上余裕を持たせて入れる。



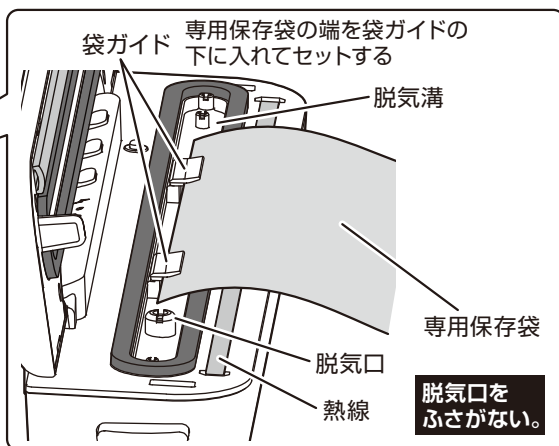
専用保存袋をセットする

- 専用保存袋の端を脱気溝にある袋ガイドの下にセットします。
- ふたの両端をしっかりと押さえ、確実にロックします。（待機状態になります）

専用保存袋は、模様がある面を熱線側にセットする。

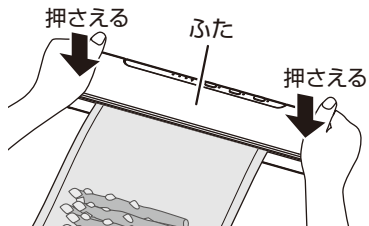


ふたの両端を確実にロックする。片側のみロックした状態で使用すると脱気が終わらなったり、シール不良の原因になるので注意する。



注意

- ※専用保存袋のシールする部分に、水分や食品が付着していたり、たるみやシワがないか確認してください。
- シールができない原因になります。



使いかた

密封の種類 2

—脱気の途中で密封—

脱気の途中で密封する

脱気中のランプの状態



お好みの脱気具合になるまで、手動ボタンを押しつづけます。



シール中のランプの状態



- 手動ボタンを押している間のみ脱気します。
- 手動ボタンをはなすと脱気が停止します。
- お好みの脱気具合になるまで、手動ボタンを押しつづけます。
- これ以上脱気できない状態になると、脱気が自動的に停止します。
- お好みの脱気具合になったら、シールボタンを押します。
- シールランプが点滅して、シールを開始します。
- シールが終わると密封が完了して、待機状態になります。

注意

※脱気開始後、約3分間経過しても脱気が終わらないときは、脱気が自動停止して手動ランプが5秒間早い点滅をします。(手動ボタンを押している間のみ)
このようなときは、専用保存袋に穴があいていないか確認してください。

お知らせ

- 脱気後は、シールボタンを押さないとシールしません。
- シール終了前に、専用保存袋を熱線に密着させるため、再度数秒間脱気します。

キャンセルするときは

シールをキャンセルする



シール中にシールボタンを押す

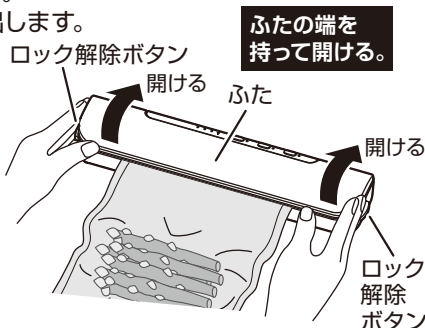
- シールをキャンセルするときは、シール中にシールボタンを押します。
- シールがキャンセルされて、待機状態になります。

専用保存袋を取り出す

- 待機状態になったら、ロック解除ボタンを押します。
- ふたの端を持ってふたを開け、専用保存袋を取り出します。

注意

※ふたを開けるときや専用保存袋を取り出すときは、熱線に触れないように注意してください。
やけどの原因になります。
※専用保存袋を取り出したあとは、確実にシールされているか確認してください。
確実にシールされていないと、空気が入る原因になります。



使いかた

密封の種類 2

—脱気の途中で密封— 水分(汁気)のある食品を脱気するとき

- ※液体のみや極端に水分が多い食品(飲料、汁物、液状の食品など)は、そのままの状態ですぐに脱気しないでください。
- 必ず冷凍させてから脱気してください。
- 冷凍しないで脱気すると、キッチンペーパーを入れても液体が本体内部に吸い込まれて故障したり、本体底面の水抜き穴から水分が出ることがあります。

食品とキッチンペーパーを入れる

水分(汁気)のある食品は、水分が本体に吸い込まれないようにキッチンペーパーを入れて、一時的に水分を止める役割をさせます。

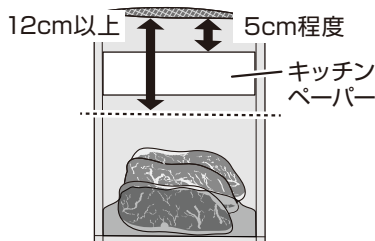
- キッチンペーパーを四つ折りにして、専用保存袋の幅(内寸)に合わせて左右どちらかを切ります。
専用保存袋にキッチンペーパーを入れたとき、左右のすき間ができないように切ります。
- 食品を入れた専用保存袋に、キッチンペーパーを入れます。
専用保存袋の上端から、5cm程度の位置にキッチンペーパーを入れます。
- 専用保存袋の端を袋ガイドの下に入れてセットします。
- キッチンペーパーがズれていないか確認して、ふたをロックします。
※キッチンペーパーがズれているときは、正しい位置に直してください。

四つ折りにしたキッチンペーパーを専用保存袋の幅(内寸)に合わせて切る



12cm以上余裕を持たせて食品を入れる。

5cm程度の位置にキッチンペーパーを入れる。



脱気の途中で密封する

- 手動ボタンを押して、脱気を開始します。
- 空気が抜けて水分を吸い込みはじめたら、手動ボタンをはなしてシールボタンを押します。
- シールが終わって待機状態になったら、専用保存袋を取り出します。

注意

※脱気中は、水分の動きから目をはなさず、水分を吸い込みはじめたら、すぐに手動ボタンをはなしてシールボタンを押してください。水分がキッチンペーパーを超えると、専用保存袋のシールする部分に水分が付着してシールができなかったり、水分が本体内部に吸い込まれて故障したり、本体底面の水抜き穴から水分が出ることがあります。



水分を吸い込みはじめたら、すぐに手動ボタンをはなして、シールボタンを押す。

使いかた

密封の種類 3

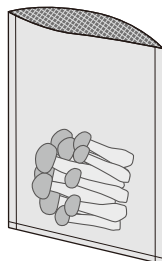
—脱気しないで密封—

食品を入れる

- 専用保存袋に、食品を入れます。

注意

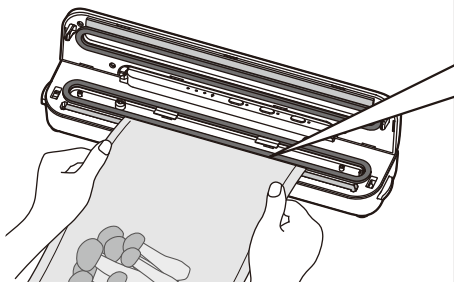
※食品によって保存できる期間が異なるので、種類の異なる食品を一緒に入れないでください。



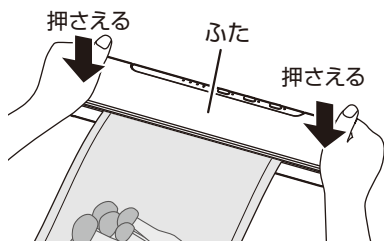
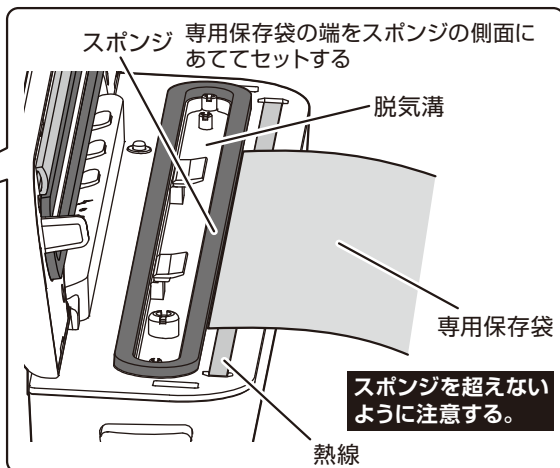
専用保存袋をセットする

- 専用保存袋を熱線の上にセットします。
- ふたの両端をしっかりと押さえ、確実にロックします。(待機状態になります)

専用保存袋は、模様がある面を熱線側にセットする。



ふたの両端を確実にロックする。片側のみロックした状態で使用するとシール不良の原因になるので注意する。



注意

※専用保存袋のシールする部分に、水分や食品が付着していたり、たるみやシワがないか確認してください。

シールができない原因になります。

※専用保存袋は、スポンジを超えないようにセットしてください。

シール終了前に数秒間脱気するため、スポンジを超えると脱気されます。

使いかた

密封の種類 3

—脱気しないで密封—

脱気しないで密封する

シール中のランプの状態



シールボタンを押します。

- シールボタンを押します。
- シールランプが点滅して、シールを開始します。
- シールが終わると密封が完了して、待機状態になります。

キャンセルするときは

シールをキャンセルする

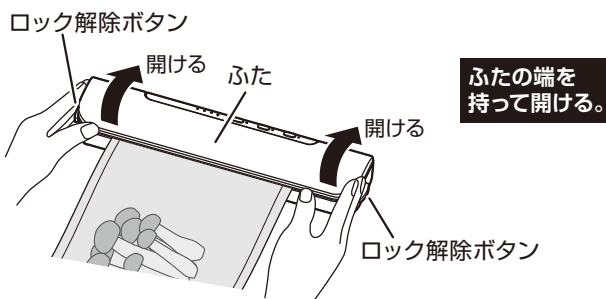


シール中にシールボタンを押す

- シールをキャンセルするときは、シール中にシールボタンを押します。
- シールがキャンセルされて、待機状態になります。

専用保存袋を取り出す

- 待機状態になったら、ロック解除ボタンを押します。
- ふたの端を持ってふたを開け、専用保存袋を取り出します。



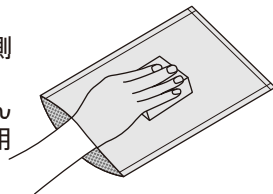
注意

- ※ふたを開けるときの専用保存袋を取り出すときは、熱線に触れないように注意してください。
- ※やけどの原因になります。
- ※専用保存袋を取り出したあとは、確実にシールされているか確認してください。

使いかた

専用保存袋を再利用する

- 専用保存袋は、洗って再利用することができます。
- 食器用中性洗剤をやわらかいスポンジに含ませて、内側と外側を水洗いします。
- 洗剤が残らないように水で洗い流して、乾いたやわらかいふきんで水分が残らないようにふき取り、よく乾燥させてから再利用します。



注意

※生鮮食品（肉や魚など）や油分の多い食品に使用した専用保存袋は、衛生上再利用しないでください。

専用保存袋以外の袋のシールについて

- 付属の専用保存袋以外の袋も密封（シール）することができます。付属の専用保存袋以外の袋は、脱気密封に適していません。

■シール可能な袋の材質

アルミ蒸着フィルム、ポリエチレン、ポリプロピレン、ナイロン

■シール可能な袋の厚み（目安）

0.06～0.1mm（左記厚みは、片面の厚さです）

※外気温、材質（複合材や密度など）、連続シール回数によって上手くシールできないことがありますので、袋を取り出したあとは確実にシールされているか、確認してください。シールできていないときは、材質や厚みをかえてください。

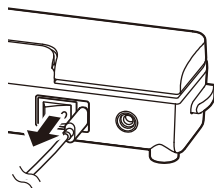
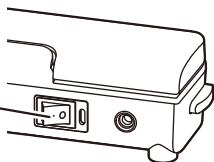
お知らせ

- 上記の材質と厚みの袋でも、袋のシールする部分に水分、油分、食品が付着していたり、シワや凹凸があると、密封（シール）ができないことがあります。

使用後は

- 電源スイッチを「切」にしてから、USBプラグをUSBポートから抜きます。
※USBプラグを抜くときは、必ずUSBプラグを持って抜いてください。
- 熱線が十分冷めてから、21～22ページの「お手入れと保管」に従ってお手入れをします。

電源スイッチ
「切」にする



USBプラグを
USBポート
から真っ直ぐ抜く。

お手入れと保管

フードシーラーは、食品を扱う機器のため、使用後は必ずお手入れをしていつも清潔な状態にします。

- ※とくに脱気溝、脱気口、熱線の水分や汚れは、きれいにふき取ってください。
- ※お手入れをするときは、けがを防止するためゴム手袋を着用してください。

警告



使用中や充電中にお手入れをしない
●ショート・やけど・感電・火災の原因になります。



お手入れのときは、熱線が十分冷めてからおこなう
●やけどの原因になります。

必ずお守りください

※各部品を取り外したり、お手入れをするときは、必ず電源を切ってからUSBプラグをUSBポートから抜き、熱線が十分冷めてからおこなってください。

スポンジのお手入れ

丸洗いできません

スポンジの取り外しかた

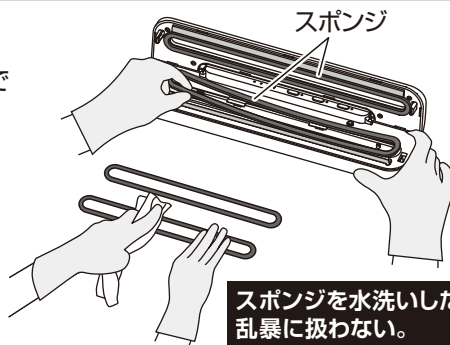
- 本体とふたのスポンジをそれぞれ指でつまんで、引き抜きます。

お手入れのしかた

- やわらかいふきんで、水分や汚れをふき取ります。

スポンジの取り付けかた

- 本体とふたのスポンジが取り付けられていた溝に、スポンジを押し込んで取り付けます。



フィルム押さえのお手入れ

丸洗いができます

フィルム押さえの取り外しかた

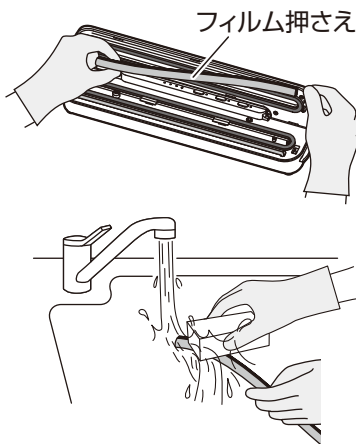
- ふたのフィルム押さえを指でつまんで、引き抜きます。

お手入れのしかた

- 食器用中性洗剤をやわらかいスポンジに含ませて、水洗いします。
- 洗剤が残らないように水で洗い流して、乾いたやわらかいふきんで水分が残らないようにふき取り、よく乾燥させます。

フィルム押さえの取り付けかた

- ふたのフィルム押さえが取り付けられていた溝に、フィルム押さえを押し込んで取り付けます。



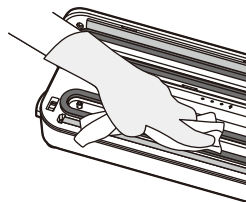
お手入れと保管

本体、ふたのお手入れ

丸洗いできません

お手入れのしかた

- 水に浸したやわらかいふきんをよくしぼって、汚れをふき取ります。
 - 落ちにくい汚れは、薄めた食器用中性洗剤に浸したやわらかいふきんをよくしぼって、ふき取ります。
さらに乾いたやわらかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。
- ※操作部は、ぬれたふきんでふかないでください。



注意

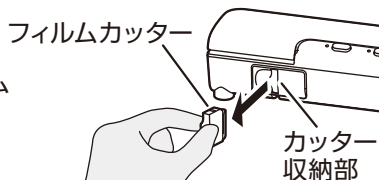
- ※脱気溝、脱気口、熱線の水分や汚れは、きれいにふき取ってください。
水分や汚れが付着したまま使用すると、シール不良や故障の原因になります。
- ※脱気溝に水分がたまっているときは、本体を傾けて排水しないで、ペーパータオルで吸水してください。
本体内部に水分が入り込み、故障の原因になります。

フィルムカッターのお手入れ

丸洗いです

フィルムカッターの取り外しかた

- 本体背面のカッター収納部に収納されているフィルムカッターをつまんで、本体から引き抜きます。



お手入れのしかた

- 食器用中性洗剤をブラシに数滴付けて、水洗いします。
- 洗剤が残らないように水で洗い流して、よく乾燥させます。

フィルムカッターの取り付けかた

- フィルムカッターの上下の向きを確認して、カッター収納部に差し込みます。
上下の向きを逆にして差し込むと、カッター収納部からフィルムカッターが飛び出て収納できません。



カッターの刃に触れない。

保管

- 保管の前は、必ずお手入れをします。
- お手入れ後は、よく乾燥させてからポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管します。
(湿ったまま保管すると、カビの発生、異臭、故障の原因になります)

注意

- ※USBケーブルの根元を曲げたり、USBケーブルを本体に巻き付けたり、USBケーブルに力が加わるような状態で、保管しないでください。
異常発熱・ショート・火災の原因になります。

別売品について

付属の専用保存袋がなくなったときは、お買上げの販売店にて下記指定品番の保存用フィルムをお買求めください。

山善 フードシーラー、フードパック専用 保存用フィルム〈ロールタイプ〉

小〈幅：20cmタイプ〉

品番：Y-FSR201

3mタイプ
1本入り



幅：約20cm × 長さ：約3m
JANコード：4983771244872

品番：Y-FSR202

3mタイプ
2本入り



幅：約20cm × 長さ：約3m
JANコード：4983771244902

品番：Y-FDP20

6mタイプ
1本入り



幅：約20cm × 長さ：約6m
JANコード：4983771572852

大〈幅：28cmタイプ〉

品番：Y-FSR281

3mタイプ
1本入り



幅：約28cm × 長さ：約3m
JANコード：4983771244889

品番：Y-FSR282

3mタイプ
2本入り



幅：約28cm × 長さ：約3m
JANコード：4983771244919

品番：Y-FDP28

6mタイプ
1本入り



幅：約28cm × 長さ：約6m
JANコード：4983771572845

別売品の保存用フィルム〈ロールタイプ〉を使うときは

- フィルムカッターを本体から引き抜きます。
- 下図を参照して、食品を入れたときに12cm以上余裕ができる長さに、保存用フィルムを切ります。
- 18ページの「専用保存袋をセットする」と同じ要領で、保存用フィルムをセットします。
- 19ページの「脱気しないで密封する」と同じ要領で、片側をシールして袋状にします。
- 食品を入れて、脱気密封 または 脱気しないで密封します。



カッターの刃に触れない。

仕 様

入 力	USB:DC5V 2A		
内 蔵 電 池	充電式リチウムイオン電池 11.1V 1500mAh 16.65Wh		
充 電 時 間(約)	2.5時間 ※1		
使用環境温度(約)	0℃~40℃		
充電環境温度(約)	常温(使用環境温度より低い温度)		
製 品 寸 法(約)	幅:375mm×奥行:80mm×高さ:60mm ※2		
製 品 質 量(約)	750g		
USBケーブル長さ(約)	1.0m		
脱 気 圧(約)	55kPa		
接着部温度(約)	150℃		
定 格 時 間	15分(15分使用ごとに60分以上休止)		
休 止 時 間	30秒以上(1回使用ごとに30秒以上休止)		
シ ー ル 可 能 幅	最大:280mm		
安 全 装 置	温度ヒューズ		
付 属 品	USBケーブル(充電用)		
	専用保存袋	原料樹脂	ポリエチレン、ナイロン
		耐熱温度	100℃
		耐冷温度	-30℃
		寸 法	幅:200mm×長さ:300mm
	枚 数	10枚	

- 製品の仕様や外観は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 本製品に殺菌や抗菌作用はありません。
- 専用保存袋は、食品衛生法規格試験の適合品です。
- ※1 充電時間は、DC5V 2Aで充電したときの目安です。
本製品と規格が異なったり、冬場のように寒い環境下では、充電時間が長くなったり、充電できないことがあります。
- ※2 製品寸法の高さについては、ふたを閉じてロックしていない状態の値です。

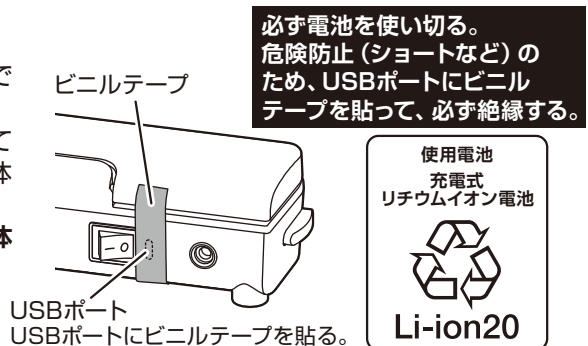
製品を廃棄するときは

充電式リチウムイオン電池を内蔵しています。

- ※廃棄するときは、家庭ごみとして廃棄しないで、必ず各自治体の指示に従ってください。
家庭ごみとして廃棄すると、ごみ収集車で破壊されて、電池のショート・破裂・火災の原因になります。

廃棄するときは

- 充電量/残量ランプの一番左が赤色で点滅するまで、電池を使い切ります。
- USBポートにビニルテープを貼ってUSBポートを絶縁してから、各自治体の指示に従って廃棄します。
※廃棄方法が不明のときは、各自治体にお問い合わせください。



故障かな?と思ったら

※お問い合わせや修理を依頼される前に、下記を確認してください。

症 状	原 因	処置 または お知らせ
各ボタンを押しても動作しない	●ふたが確実にロックされていますか?	●ふたを確実にロックしてください。
	●充電量/残量ランプの一番左側が赤色で点滅していませんか?	●電池残量がなくなっています。充電してください。
	●各ランプが順送りですとつずつ点灯していませんか?	●一時的に使用できなくなっています。12ページの「定格時間と休止時間について」を参照して、休止時間を守って使用してください。
脱気やシールができない	●専用保存袋のツルツルの面を熱線側にして、セットしていませんか?	●模様がある面を熱線側にして、セットしてください。
	●ふたが片側だけロックされていませんか?	●ふたの両端を確実にロックしてください。
	●専用保存袋に穴があいていませんか?	●新しい専用保存袋に交換して、やり直してください。
		●脱気開始後、約3分間経過しても脱気が終わらないときは、脱気が自動停止して自動ランプ または 手動ランプから秒間早い点滅をします。このようなときは、専用保存袋に穴があいていないか確認してください。
	●スポンジが破損していませんか?	●お買上げの販売店にお問い合わせいただき、新しいスポンジに交換してください。
	●専用保存袋のシールする部分に、たるみやシワがありませんか?	●たるみやシワがないように、セットしてください。
	●専用保存袋を正しい位置に合わせていますか?	●密封の種類に合わせて、袋ガイドまたは 熱線に合わせてください。
	●専用保存袋のシールする部分に、水分や食品が付着していませんか?	●水分や食品をきれいにふき取ってください。
	●専用保存袋が食品でいっぱいになっていませんか?	●食品から専用保存袋の上端まで、12cm以上の余裕を持たせてください。
●水分(汁気)のある食品ではありませんか?	●空気と一緒に水分も吸い込んでしまうため、シールができません。	
専用保存袋をセットすると溶けてしまう	●休止時間を守らずに使用していませんか?	●12ページの「定格時間と休止時間について」を参照して、休止時間を守って使用してください。
脱気したあと専用保存袋がふくらむ	●野菜や果物を脱気密封していませんか?	●野菜や果物は、ガスが発生するため、専用保存袋がふくらむことがあります。

故障かな?と思ったら

症状	原因	処置またはお知らせ
脱気したあとに、本体底面やテーブルがぬれる	●極端に水分が多い食品、飲料、汁物、液状の食品を冷凍しないで脱気していませんか?	●冷凍しないで脱気すると、水分が本体内部に吸い込まれて、本体底面の水抜き穴から水分が出る場合がありますので、冷凍してから脱気してください。

点検のお願い

安全に長く愛用していただくために
日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか?

- USBケーブルが異常に熱い。
- USBプラグやUSBケーブルに深い傷や被覆破れがある。
- USBプラグやUSBポートが変形している。
- USBケーブルを動かすと通電したり、しなったりする。
- 変形や破損している。
- 異常な音がする。
- 製品に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 製品が異常に熱かったり、こげ臭いなどの異臭がする。
- その他の故障・異常・破損がある。

★異常があれば

使用中止 !!

故障や事故防止のため、
USBプラグをUSBポート
から抜いて、必ず販売店
に点検や修理を依頼して
ください。

- USBプラグやUSBポートにホコリやごみが付着している。

ホコリやごみを取り除いてください。

アフターサービスについて

- 本製品は、保証書が付いています。
お買上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入を受けてください。
- 保証期間は、お買上げ日より1年です。
保証期間中の修理は、お買上げの販売店に依頼してください。
保証書の記載内容により、修理いたします。
その他詳細は、保証書を参照してください。
- 保証期間経過後の修理(有料)については、お買上げの販売店に、依頼してください。
- 本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために、必要な部品です。
- サービスパーツについて
USBケーブルなどのサービスパーツについては、お買上げの販売店に、お問い合わせください。

付属の専用保存袋について

付属の専用保存袋は、別売およびサービスパーツ対応をおこなっておりません。

付属の専用保存袋がなくなったときは、23ページに記載の保存用フィルム(ロールタイプ)をお買求めください。

■ 使いかたやお手入れなどのお問い合わせは下記へ

本製品についての取扱いや、お手入れ方法のお問い合わせ、転居されたり贈答品などで、販売店に修理の依頼ができない場合は、右記へお問い合わせください。

「山善 家電お客様サービス係」
お問い合わせは、
ダイヤル  0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からは、利用できません。
受付時間：10:00～17:00(土、日、祝日を除く)

FAXまたはEメールでのお問い合わせも受け付けています。
その際は、製品名、品番、お問い合わせ内容、お名前、電話番号を記入のうえ、お問い合わせください。

●FAXでのお問い合わせは  0120-680-287

●Eメールでのお問い合わせは info_m@yamazen.co.jp

個人情報の取扱いについて

株式会社 山善およびその関係会社は、お客様の個人情報やお問い合わせ内容を、お問い合わせへの対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせのときは、保証書に記載の製品名、品番をお知らせください。